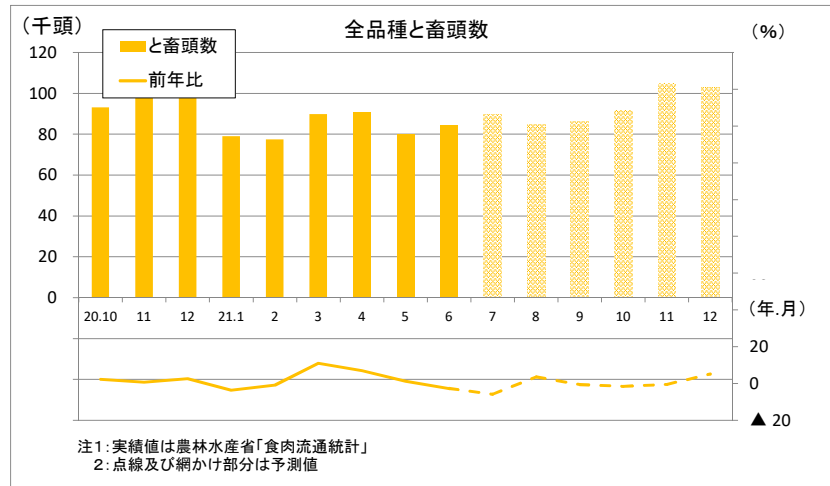
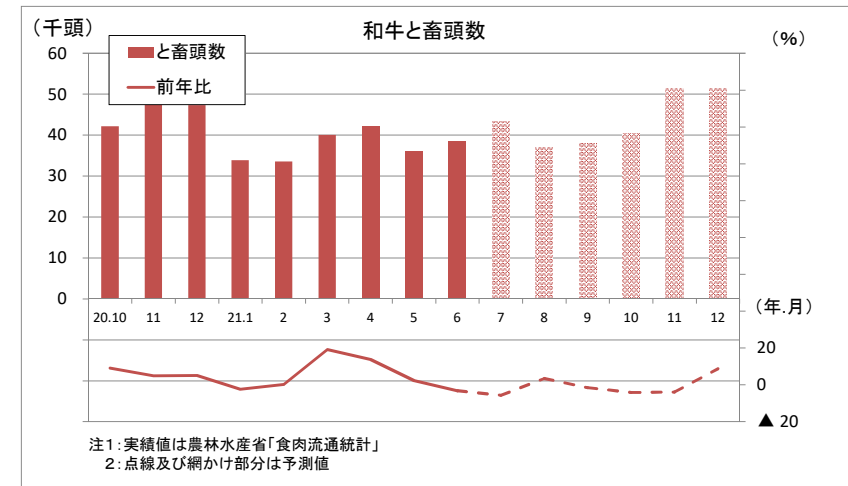


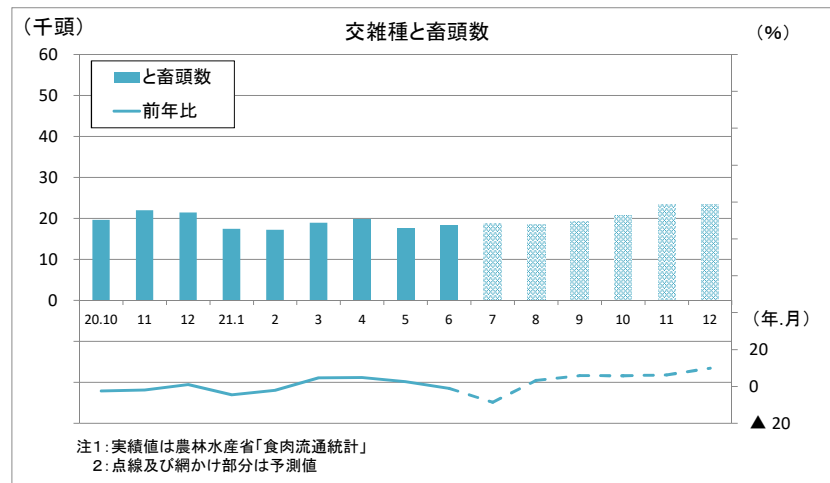
## 牛のと畜頭数の見込みについて(2021年7月～12月)



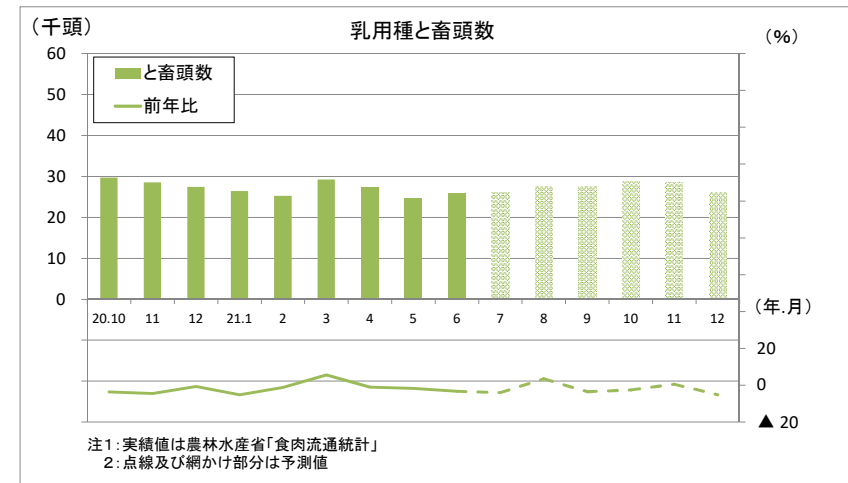
・2021年7月～12月のと畜頭数は、和牛及び乳用種で減少が見込まれるものの、交雑種で増加が見込まれることから、合計では前年同期並みと見込む。



・和牛については、繁殖に仕向けられる雌牛の増頭等、生産基盤回復の動きは継続しているが、2021年7月～12月は、前年同期比0.6%減と見込む。



・交雑種については、酪農家における乳用牛への黒毛和種交配率の上昇により、2021年7月～12月は、前年同期比3.7%増と見込む。



・乳用種については、乳用種雌牛の頭数が回復傾向となっているものの、乳用牛への黒毛和種交配率の上昇や、性別別精液の活用等による乳用後継牛を確保する動きにより、肉用の乳牛去勢の減少が続くと見込まれることから、2021年7月～12月は、前年同期比1.9%減と見込む。